

- 1 国に納められ、国の財源として使われる税金を、地方税に対して何という？
① 住民税 ② 固定資産税 ③ 国税 ④ 地方税
- 2 生活必需品などの消費税率を低く抑えることで、所得の低い人の負担を減らそうとする制度を何という？
① 免税制度 ② 軽減税率 ③ 標準税率 ④ 非課税制度
- 3 日本の社会保障制度を構成する4つの柱のうち、高齢者や障がい者、児童などを支援する福祉サービスを何という？
① 社会保険 ② 公衆衛生 ③ 公的扶助 ④ 社会福祉
- 4 政府が調整を行うことで、企業の投資意欲や国の財政維持に影響を与える、企業に対して課される税の割合を何という？
① 法人税率 ② 相続税率 ③ 消費税率 ④ 所得税率
- 5 個人の所得に対して課される税金において、所得額が多いほど高い税率を適用する課税方式を何という？
① 累進課税 ② 間接課税 ③ 比例課税 ④ 直接課税
- 6 国民年金などの社会保障の理念の根拠となっており、日本国憲法第25条が定める「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を何という？
① 参政権 ② 自由権 ③ 生存権 ④ 請求権
- 7 国の歳出のうち、過去の借金の返済や利子の支払いのためにあてられるお金を何という？
① 国債費 ② 印紙収入 ③ 税外収入 ④ 繰越金
- 8 地域における健康相談や、感染症予防、保健指導などを行う行政機関を何という？
① 児童相談所 ② 福祉事務所 ③ 公共職業安定所 ④ 保健所
- 9 公的年金制度において、老後の生活を支えるための保険を何という？
① 労働者災害補償保険 ② 医療保険 ③ 年金保険 ④ 雇用保険
- 10 政府が作成した予算案を審議し、最終的に議決する機関を何という？
① 国会 ② 最高裁判所 ③ 地方議会 ④ 内閣
- 11 国に納める税金と、地方公共団体に納める税金の二つに分けられるうち、国に納める税金を何という？
① 国税 ② 地方税 ③ 住民税 ④ 付加税
- 12 日本国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければならない、公的年金制度の基礎部分を何という？
① 厚生年金 ② 国民年金基金 ③ 基礎年金 ④ 共済年金
- 13 公的扶助として実施され、最低限の生活を保障する具体的な制度を何という？
① 児童手当 ② 生活保護 ③ 身体障害者福祉 ④ 老人福祉
- 14 所得が低い人ほど税負担の割合が重くなってしまうという、消費税の主な課題とされる性質を何という？
① 中立性 ② 逆進性 ③ 簡索性 ④ 公平性
- 15 所得が高いほど税率が高くなるように設定されており、税金によって所得の格差を縮小する役割を担っている制度を何という？
① 比例税率制度 ② 定額税制 ③ 累進課税制度 ④ 分離課税制度



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	国税 は、所得税や法人税、消費税のように、国が法律に基づいて直接徴収し、国の予算として管理する税金です。		3 国税	☐
2	軽減税率 は、特定の品目（食料品や新聞など）について、通常の税率よりも低い税率を適用する仕組みです。		2 軽減税率	☐
3	社会福祉 は、社会保障の4つの柱の一つで、公的扶助や社会保険では対応しきれない個別のニーズに応えるものです。		4 社会福祉	☐
4	法人税率 は、企業が稼いだ利益のうち、どれくらいを税金として支払うかを決める数値です。		1 法人税率	☐
5	累進課税 は、所得が増えるごとに段階的に税率を上げていく方式です。		1 累進課税	☐
6	生存権 は憲法第25条第1項で規定されており、国に対して国民の生活を保障する責任を負わせています。		3 生存権	☐
7	歳出は大きく分けると、政策に使う「政策的経費」と、国債を返済するための「 国債費 」に分類されます。		1 国債費	☐
8	保健所 は、医師や保健師などが配置された行政機関です。		4 保健所	☐
9	年金保険 は、社会保険の代表的な制度の一つです。		3 年金保険	☐
10	内閣が作成した予算案は、衆議院と参議院からなる 国会 で審議されます。		1 国会	☐
11	税金は納め先によって「 国税 」と「地方税」に分けられます。		1 国税	☐
12	国民年金制度の枠組みで、20歳から60歳までの国民は全員加入する義務があります。この保険料を納めることで、将来「老齢 基礎年金 」を受け取ることができます。		3 基礎年金	☐
13	この制度は、収入が一定の基準に満たない世帯に対して、不足分を税金から補い、衣食住などの生活費や医療費、住宅費などを援助する仕組みです。		2 生活保護	☐
14	逆進性 とは、所得が低い人ほど収入に対する税金の割合が高くなってしまう問題のことです。		2 逆進性	☐
15	累進課税制度 とは、所得が増えるほど税率が段階的に高くなる仕組みです。		3 累進課税制度	☐

言えなかった用語ノート

- 1 納税者自身が税額を計算し、国に届け出て納める制度を何という？
① 年末調整制度 ② 源泉徴収制度 ③ 申告納税制度 ④ 賦課課税制度
- 2 国の歳出のうち、過去の借金の返済や利子の支払いのためにあてられるお金を何という？
① 国債費 ② 印紙収入 ③ 税外収入 ④ 繰越金
- 3 日本国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければならない、公的年金制度の基礎部分を何という？
① 厚生年金 ② 国民年金基金 ③ 基礎年金 ④ 共済年金
- 4 国に納める税金と、地方公共団体に納める税金の二つに分けられるうち、国に納める税金を何という？
① 国税 ② 地方税 ③ 住民税 ④ 付加税
- 5 国の税収などが不足する際に、国が発行して資金を調達する証書を何という？
① 個人向け国債 ② 地方債 ③ 社債 ④ 国債
- 6 所得が低い人ほど税負担の割合が重くなってしまうという、消費税の主な課題とされる性質を何という？
① 中立性 ② 逆進性 ③ 簡索性 ④ 公平性
- 7 公共事業などの財源とするために発行される国債を何という？
① 赤字国債 ② 借換債 ③ 建設国債 ④ 特例国債
- 8 所得が増えるほど税率が高くなる累進課税が、最も代表的に採用されている税金は？
① 消費税 ② 所得税 ③ 法人税 ④ 相続税
- 9 納税者と税を負担する人が同一であり、個人の収入に応じて直接課される税を何という？
① 法人税 ② 相続税 ③ 所得税 ④ 贈与税
- 10 国の歳入が歳出に足りないとき、国が資金を借り入れるために発行する証書を何という？
① 地方債 ② 国債 ③ 社債 ④ 借入金
- 11 国に納められ、国の財源として使われる税金を、地方税に対して何という？
① 住民税 ② 固定資産税 ③ 国税 ④ 地方税
- 12 公的年金制度において、老後の生活を支えるための保険を何という？
① 労働者災害補償保険 ② 医療保険 ③ 年金保険 ④ 雇用保険
- 13 40歳以上の国民が保険料を納め、介護が必要と認定されたときにサービスを受けられる制度を何という？
① 介護保険 ② 年金保険 ③ 医療保険 ④ 雇用保険
- 14 社会保障の四つの柱のうち、最低限度の生活を保障するものを何という？
① 社会福祉サービス ② 社会保険 ③ 公衆衛生 ④ 公的扶助
- 15 所得が高いほど税率が高くなるように設定されており、税金によって所得の格差を縮小する役割を担っている制度を何という？
① 比例税率制度 ② 定額税制 ③ 累進課税制度 ④ 分離課税制度



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>申告納税制度</u> は、納税者自身が1年間の所得を計算して申告し、それに基づいて納税を行う仕組みです。		3 <u>申告納税制度</u>	☐
2	歳出は大きく分けると、政策に使う「政策的経費」と、国債を返済するための「 <u>国債費</u> 」に分類されます。		1 <u>国債費</u>	☐
3	国民年金制度の枠組みで、20歳から60歳までの国民は全員加入する義務があります。この保険料を納めることで、将来「老齢 <u>基礎年金</u> 」を受け取ることができます。		3 <u>基礎年金</u>	☐
4	税金は納め先によって「 <u>国税</u> 」と「地方税」に分けられます。		1 <u>国税</u>	☐
5	<u>国債</u> は「国が発行する借用書」であり、購入した国民や企業に対して将来的に利子を支払い、期限が来たら元本を返済することを約束するものです。		4 <u>国債</u>	☐
6	<u>逆進性</u> とは、所得が低い人ほど収入に対する税金の割合が高くなってしまう問題のことです。		2 <u>逆進性</u>	☐
7	<u>建設国債</u> は、これら社会基盤の整備費をまかなうために発行されます。		3 <u>建設国債</u>	☐
8	<u>所得税</u> は、個人の年間の所得に対してかかる税金です。		2 <u>所得税</u>	☐
9	<u>所得税</u> は、納税者自身が税を負担する直接税の代表例です。		3 <u>所得税</u>	☐
10	<u>国債</u> は、国が発行して民間から資金を借り入れるための債券であり、投資家が購入することで国に資金が提供されます。		2 <u>国債</u>	☐
11	<u>国税</u> は、所得税や法人税、消費税のように、国が法律に基づいて直接徴収し、国の予算として管理する税金です。		3 <u>国税</u>	☐
12	<u>年金保険</u> は、社会保険の代表的な制度の一つです。		3 <u>年金保険</u>	☐
13			1 <u>介護保険</u>	☐
14	<u>公的扶助</u> は、税金を財源として行われる制度で、日本では「生活保護」がこれにあたります。		4 <u>公的扶助</u>	☐
15	<u>累進課税制度</u> とは、所得が増えるほど税率が段階的に高くなる仕組みです。		3 <u>累進課税制度</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 所得が増えるほど税率が高くなる累進課税が、最も代表的に採用されている税金は？
① 消費税 ② 所得税 ③ 法人税 ④ 相続税
- 2 日本の社会保障制度を構成する4つの柱のうち、高齢者や障がい者、児童などを支援する福祉サービスを何という？
① 社会保険 ② 公衆衛生 ③ 公的扶助 ④ 社会福祉
- 3 国の税収などが不足する際に、国が発行して資金を調達する証書を何という？
① 個人向け国債 ② 地方債 ③ 社債 ④ 国債
- 4 公共事業などの財源とするために発行される国債を何という？
① 赤字国債 ② 借換債 ③ 建設国債 ④ 特例国債
- 5 国に納める税金と、地方公共団体に納める税金の二つに分けられるうち、国に納める税金を何という？
① 国税 ② 地方税 ③ 住民税 ④ 付加税
- 6 国が1年間に必要な経費をまかなうための収入のうち、最も大きな割合を占めるものは何という？
① 税収 ② 公債金 ③ 寄付金 ④ 手数料
- 7 歳入が足りない場合に、国が将来の負担として発行する借金を何という？
① 特別会計 ② 租税 ③ 交付税 ④ 国債
- 8 社会保障の四つの柱のうち、最低限度の生活を保障するものを何という？
① 社会福祉サービス ② 社会保険 ③ 公衆衛生 ④ 公的扶助
- 9 日本国憲法第25条で保障されている、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を何という？
① 幸福追求権 ② 生存権 ③ 平等権 ④ 財産権
- 10 国民年金などの社会保障の理念の根拠となっており、日本国憲法第25条が定める「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を何という？
① 参政権 ② 自由権 ③ 生存権 ④ 請求権
- 11 納税者と税を負担する人が同一であり、個人の収入に応じて直接課される税を何という？
① 法人税 ② 相続税 ③ 所得税 ④ 贈与税
- 12 日本国憲法第30条において、国民が法律の定めるところにより負うこととされている、税金を納める義務を何という？
① 勤労の義務 ② 教育の義務 ③ 参政の権利 ④ 納税の義務
- 13 国の歳出のうち、過去の借金の返済や利子の支払いのためにあてられるお金を何という？
① 国債費 ② 印紙収入 ③ 税外収入 ④ 繰越金
- 14 現役世代が納めた保険料を、その時の高齢者の年金給付に充てる方式を何という？
① 賦課方式 ② 完全積立方式 ③ 積立方式 ④ 部分積立方式
- 15 財政の機能として、高所得者から集めた税を低所得者の支援に回すことで、所得の格差を縮小させるはたらきを何という？
① 貨幣の供給 ② 景気の調整 ③ 資源の配分 ④ 所得の再分配



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	所得税 は、個人の年間の所得に対してかかる税金です。		2 所得税	☐
2	社会福祉 は、社会保障の4つの柱の一つで、公的扶助や社会保険では対応しきれない個別のニーズに応えるものです。		4 社会福祉	☐
3	国債 は「国が発行する借用書」であり、購入した国民や企業に対して将来的に利子を支払い、期限が来たら元本を返済することを約束するものです。		4 国債	☐
4	建設国債 は、これら社会基盤の整備費をまかなうために発行されます。		3 建設国債	☐
5	税金は納め先によって「 国税 」と「 地方税 」に分けられます。		1 国税	☐
6	歳入の大部分は、所得税や法人税、消費税などの 税収 でまかなわれています。		1 税収	☐
7	公債は、国が発行する「 国債 」と、地方公共団体が発行する「 地方債 」に分けられます。		4 国債	☐
8	公的扶助 は、税金を財源として行われる制度で、日本では「生活保護」がこれにあたります。		4 公的扶助	☐
9	生存権 は、日本国憲法第25条に規定されており、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とされています。		2 生存権	☐
10	生存権 は憲法第25条第1項で規定されており、国に対して国民の生活を保障する責任を負わせています。		3 生存権	☐
11	所得税 は、納税者自身が税を負担する直接税の代表例です。		3 所得税	☐
12	納税の義務 とは、国や地方自治体が行政サービスや社会保障を行うために必要な費用を、国民が分担して負担する義務のことです。		4 納税の義務	☐
13	歳出は大きく分けると、政策に使う「政策的経費」と、国債を返済するための「 国債費 」に分類されます。		1 国債費	☐
14	賦課方式 は、現役世代が納める保険料を、その時々年金を受け取っている高齢者の給付に直接充てる仕組みです。		1 賦課方式	☐
15	累進課税によって所得の高い人から多くの税を集め、それを社会保障や生活保護などの福祉政策を通じて、所得の低い人や高齢者、障害者などの支援に充てます。		4 所得の再分配	☐

言えなかった用語ノート

- 1 日本国憲法第30条において、国民が法律の定めるところにより負うこととされている、税金を納める義務を何という？
① 勤労の義務 ② 教育の義務 ③ 参政の権利 ④ 納税の義務
- 2 企業の利益に対して課される税金で、直接税に含まれるものを何という？
① 法人税 ② 所得税 ③ 贈与税 ④ 相続税
- 3 公共事業などの財源とするために発行される国債を何という？
① 赤字国債 ② 借換債 ③ 建設国債 ④ 特例国債
- 4 日本国憲法第25条で保障されている、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を何という？
① 幸福追求権 ② 生存権 ③ 平等権 ④ 財産権
- 5 納税者自身が税額を計算し、国に届け出て納める制度を何という？
① 年末調整制度 ② 源泉徴収制度 ③ 申告納税制度 ④ 賦課課税制度
- 6 現役世代が納めた保険料を、その時の高齢者の年金給付に充てる方式を何という？
① 賦課方式 ② 完全積立方式 ③ 積立方式 ④ 部分積立方式
- 7 所得が高いほど税率が高くなるように設定されており、税金によって所得の格差を縮小する役割を担っている制度を何という？
① 比例税率制度 ② 定額税制 ③ 累進課税制度 ④ 分離課税制度
- 8 公的扶助として実施され、最低限の生活を保障する具体的な制度を何という？
① 児童手当 ② 生活保護 ③ 身体障害者福祉 ④ 老人福祉
- 9 生活必需品などの消費税率を低く抑えることで、所得の低い人の負担を減らそうとする制度を何という？
① 免税制度 ② 軽減税率 ③ 標準税率 ④ 非課税制度
- 10 個人の所得に対して課される税金において、所得額が多いほど高い税率を適用する課税方式を何という？
① 累進課税 ② 間接課税 ③ 比例課税 ④ 直接課税
- 11 日本の社会保障制度を構成する4つの柱のうち、高齢者や障がい者、児童などを支援する福祉サービスを何という？
① 社会保険 ② 公衆衛生 ③ 公的扶助 ④ 社会福祉
- 12 介護保険の財源は、利用者の負担と保険料のほかに、国や自治体からの何によって賄われているか？
① 利用者負担 ② 公費 ③ 寄付金 ④ 保険料
- 13 国の税収などが不足する際に、国が発行して資金を調達する証書を何という？
① 個人向け国債 ② 地方債 ③ 社債 ④ 国債
- 14 企業が経済活動で得た利益に対して課される税金を何という？
① 法人税 ② 相続税 ③ 贈与税 ④ 所得税
- 15 国の1年間の収入と支出の見積りものを何という？
① 決算 ② 条例 ③ 公約 ④ 予算



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	納税の義務 とは、国や地方自治体が行政サービスや社会保障を行うために必要な費用を、国民が分担して負担する義務のことです。		4 納税の義務	☐
2	法人税 は、株式会社などの法人が事業活動によって得た利益に対して課される税金です。		1 法人税	☐
3	建設国債 は、これら社会基盤の整備費をまかなうために発行されます。		3 建設国債	☐
4	生存権 は、日本国憲法第25条に規定されており、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とされています。		2 生存権	☐
5	申告納税制度 は、納税者自身が1年間の所得を計算して申告し、それに基づいて納税を行う仕組みです。		3 申告納税制度	☐
6	賦課方式 は、現役世代が納める保険料を、その時々年金を受け取っている高齢者の給付に直接充てる仕組みです。		1 賦課方式	☐
7	累進課税制度 とは、所得が増えるほど税率が段階的に高くなる仕組みです。		3 累進課税制度	☐
8	この制度は、収入が一定の基準に満たない世帯に対して、不足分を税金から補い、衣食住などの生活費や医療費、住宅費などを援助する仕組みです。		2 生活保護	☐
9	軽減税率 は、特定の品目（食料品や新聞など）について、通常の税率よりも低い税率を適用する仕組みです。		2 軽減税率	☐
10	累進課税 は、所得が増えるごとに段階的に税率を上げていく方式です。		1 累進課税	☐
11	社会福祉 は、社会保障の4つの柱の一つで、公的扶助や社会保険では対応しきれない個別のニーズに応えるものです。		4 社会福祉	☐
12	介護保険の運営費は、40歳以上の国民が納める保険料と、税金である 公費 が約半分ずつ出し合われる仕組みです。		2 公費	☐
13	国債 は「国が発行する借用書」であり、購入した国民や企業に対して将来的に利子を支払い、期限が来たら元本を返済することを約束するものです。		4 国債	☐
14	法人税 は、会社などの「法人」が納める義務を持つ税金です。		1 法人税	☐
15	期間は4月から翌年の3月までを1会計年度とし、一般会計 予算 などが組まれます。		4 予算	☐

言えなかった用語ノート

1 財政の機能として、高所得者から集めた税を低所得者の支援に回すことで、所得の格差を縮小させるはたらきを何という？

- ① 貨幣の供給 ② 景気の調整 ③ 資源の配分 ④ 所得の再分配

2 日本国憲法第25条で保障されている、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を何という？

- ① 幸福追求権 ② 生存権 ③ 平等権 ④ 財産権

3 現役世代が納めた保険料を、その時の高齢者の年金給付に充てる方式を何という？

- ① 賦課方式 ② 完全積立方式 ③ 積立方式 ④ 部分積立方式

4 国の1年間の収入と支出の見積りものを何という？

- ① 決算 ② 条例 ③ 公約 ④ 予算

5 累進課税などの税制を通じ、経済的な格差を縮小させようとする役割を何という？

- ① 資源の最適配分 ② 経済の安定化 ③ 所得の再分配 ④ 市場の自動調整機能

6 歳入が足りない場合に、国が将来の負担として発行する借金を何という？

- ① 特別会計 ② 租税 ③ 交付税 ④ 国債

7 日本国憲法第30条において、国民が法律の定めるところにより負うこととされている、税金を納める義務を何という？

- ① 勤労の義務 ② 教育の義務 ③ 参政の権利 ④ 納税の義務

8 納税者自身が税額を計算し、国に届け出て納める制度を何という？

- ① 年末調整制度 ② 源泉徴収制度 ③ 申告納税制度 ④ 賦課課税制度

9 所得が高いほど税率が高くなるように設定されており、税金によって所得の格差を縮小する役割を担っている制度を何という？

- ① 比例税率制度 ② 定額税制 ③ 累進課税制度 ④ 分離課税制度

10 介護保険の財源は、利用者の負担と保険料のほかに、国や自治体からの何によって賄われているか？

- ① 利用者負担 ② 公費 ③ 寄付金 ④ 保険料

11 社会保険を運営するために投入される、税金から支出される費用のことを何という？

- ① 公費 ② 寄付金 ③ 保険料 ④ 自己負担

12 日本の社会保障制度を構成する4つの柱のうち、高齢者や障がい者、児童などを支援する福祉サービスを何という？

- ① 社会福祉 ② 公衆衛生 ③ 公的扶助 ④ 社会保険

13 企業が経済活動で得た利益に対して課される税金を何という？

- ① 法人税 ② 相続税 ③ 贈与税 ④ 所得税

14 日本国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければならない、公的年金制度の基礎部分を何という？

- ① 厚生年金 ② 国民年金基金 ③ 基礎年金 ④ 共済年金

15 所得が低い人ほど税負担の割合が重くなってしまうという、消費税の主な課題とされる性質を何という？

- ① 中立性 ② 逆進性 ③ 簡索性 ④ 公平性



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	累進課税によって所得の高い人から多くの税を集め、それを社会保障や生活保護などの福祉政策を通じて、所得の低い人や高齢者、障害者などの支援に充てます。		4 所得の再分配	☐
2	生存権は、日本国憲法第25条に規定されており、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とされています。		2 生存権	☐
3	賦課方式は、現役世代が納める保険料を、その時々々に年金を受け取っている高齢者の給付に直接充てる仕組みです。		1 賦課方式	☐
4	期間は4月から翌年の3月までを1会計年度とし、一般会計予算などが組まれます。		4 予算	☐
5	所得の再分配は、所得税の累進課税などで多くの税を集め、それを社会保障や福祉サービスとして低所得者や困窮者に還元する仕組みです。		3 所得の再分配	☐
6	公債は、国が発行する「国債」と、地方公共団体が発行する「地方債」に分けられます。		4 国債	☐
7	納税の義務とは、国や地方自治体が行政サービスや社会保障を行うために必要な費用を、国民が分担して負担する義務のことです。		4 納税の義務	☐
8	申告納税制度は、納税者自身が1年間の所得を計算して申告し、それに基づいて納税を行う仕組みです。		3 申告納税制度	☐
9	累進課税制度とは、所得が増えるほど税率が段階的に高くなる仕組みです。		3 累進課税制度	☐
10	介護保険の運営費は、40歳以上の国民が納める保険料と、税金である公費が約半分ずつ出し合われる仕組みです。		2 公費	☐
11	公費は、国や地方自治体の税金から社会保障の財源として投入される資金を指します。		1 公費	☐
12	社会福祉は、社会保障の4つの柱の一つで、公的扶助や社会保険では対応しきれない個別のニーズに応えるものです。		1 社会福祉	☐
13	法人税は、会社などの「法人」が納める義務を持つ税金です。		1 法人税	☐
14	国民年金制度の枠組みで、20歳から60歳までの国民は全員加入する義務があります。この保険料を納めることで、将来「老齢基礎年金」を受け取ることができます。		3 基礎年金	☐
15	逆進性とは、所得が低い人ほど収入に対する税金の割合が高くなってしまふ問題のことです。		2 逆進性	☐

言えなかった用語ノート